

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）	
	適合コネクタ	DF61-2S-2. 2G(**)	電 流	AWG22：5. 0A AWG24：4. 0A	
	電 圧	AC/DC 350V		AWG26：3. 2A AWG28：3. 0A	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的 性能	低電圧、低電流下の 接触抵抗	20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	10 mΩ 以下	○	—
機械的 性能	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 20 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的 性能	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 以下の温度条件で2回のリフローを行う。 リフロー部：ピーク温度250℃ 10秒以内 220℃以上 60秒以下 予熱部：150～180℃ 90～120秒 【手はんだの場合】 はんだごて温度 350±10℃、3秒の条件にては んだ付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。	外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245℃, 浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△0					
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	KI. AKIYAMA	13. 04. 02
			検 図	TS. KUMAZAWA	13. 04. 02
			担 当	ST. SATO	13. 04. 02
			製 図	ST. SATO	13. 04. 02
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-350856-01		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF61J-2P-2. 2V (23)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL666-5200-8-23	△0 1/1